

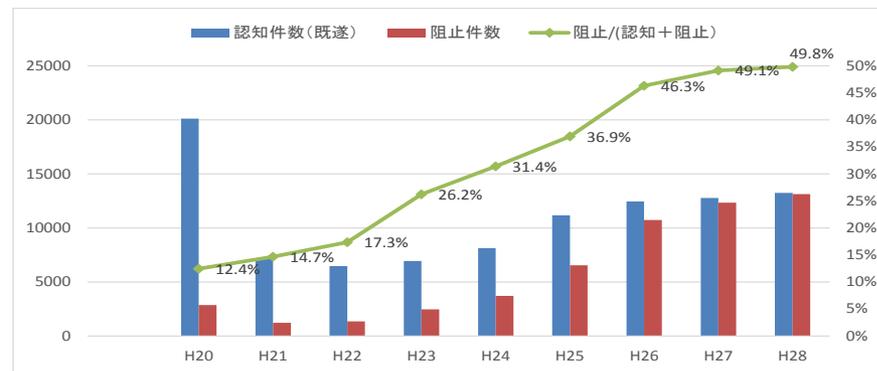
振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の現状と対策

特殊詐欺の認知状況



※1 振り込め詐欺以外の特殊詐欺は平成22年2月から集計
 ※2 平成28年の統計値は暫定値

特殊詐欺被害の阻止状況



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(既遂)	20,124	7,156	6,469	6,939	8,132	11,161	12,444	12,769	13,237
阻止件数	2,860	1,229	1,357	2,467	3,721	6,540	10,731	12,332	13,140
阻止/認知+阻止	12.4%	14.7%	17.3%	26.2%	31.4%	36.9%	46.3%	49.1%	49.8%
阻止額(億円)	-	-	-	-	95.1	193.4	296.5	267	191.8

特殊詐欺の検挙状況

区分	年次	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
検挙件数		1,305	2,539	2,974	3,079	4,400	5,669	5,189	2,556	2,990	3,419	3,252	4,112	4,449
検挙人員		548	819	761	454	699	955	686	923	1,523	1,774	1,985	2,506	2,412

※1 振り込め詐欺以外の特殊詐欺は平成23年1月から集計
 ※2 平成28年以降の統計値は暫定値

課題

- 末端被疑者を中心に検挙しているが、**犯行グループ中枢への追及**が不十分である。
- **犯行に使用される各種電話への対策**を講じているが、対策の網をかいくぐる動きがみられる。
- 被害者の約8割が**65歳以上の高齢者**である。

今後の取組

犯行グループ壊滅に向けた更なる取組

犯行使用電話の無力化に向けた更なる取組

高齢者の被害防止対策の更なる浸透